

ましようという計画をたてましたが百三十人の集客ができました。江別にいらっしやる演劇愛好家のお力を頂戴しました。ありがとうございます。しかし、受付体制が不十分な中、お客様にご迷惑をかけるシーンもでてしまい、今後の課題となりました。(演劇ブロック代表 北本京子)



文化協会加入十団体、一般応募・学校五団体の計十五団体、総出演者二百六十二名により、大ホールに素敵なハーモニーが繰り広げられました。コロナ禍

第70回  
江別市民文化祭

市民合唱祭

令和5年10月8日(日) / 江別市民会館

で様々な制限された中でも開催から、通常形式の演奏会となり、マスク越しに出していた声が見るさを取り戻し、表情豊かに演奏される皆さんの姿を見て、互いに心合わせ調和を取りながら、人の声を使って音楽を表現するコーラスの素晴らしさを、改めて感じることでできた催し物となりました。

参加された団体の内訳は、女声八団体、混声五団体、小学校二団体でした。演奏曲目は、演奏時間に制限があるため、なかなか団の特徴を出す選曲は難しいところですが、邦人作曲家のピアノ伴奏の合唱曲、日本・世界の童謡・民謡・歌謡曲の編曲、ヨーロッパの宗教曲など、多様なジャンルから約四十曲が演奏され、演奏会に足を運んでくださった皆様が大いに楽しんでいただけたのではないかと思います。また、女声コーラスの皆さんは、それぞれの団で選りすぐったお揃いの艶やかなドレスを身にまとい、日常の些事から



離れ、麗しい貴婦人の気持ちになれる華やいた場となりました。

世の中の高齢化と同様に、合唱愛好家も高齢化し、各団とも平均年齢が毎年上がっている現状ですが、今回、大麻西小と江別太小の二校が参加してくれました。小学生の元気な張りのある声、生命の躍動感を感じさせる演奏には、ひときわ大きな拍手がありました。屈託のないみずみずしい歌声を聞き、大人の合唱団の方たちがその演奏から若々しいエネルギーをもらおうという交流ができたことは、誠に

素晴らしいことです。このように、世代間の交流ができるのも、市民文化祭ならではのことだと思いますので、次年度以降もより多くの学校が参加してもらえよう働きかけていきたいと考えています。

江別市民の世代を超えた芸術文化のムーヴメントのひとつとして、この合唱祭が末永く続いていくことを願い、各合唱団の活動充実に向け、合唱ブロック役員一同、できる限りの支援をしていきたいと考えています。(合唱ブロック代表 鎌田 到)

第70回 江別市民文化祭

第22回 江別市野幌太々神楽伝承会発表会

令和5年10月22日(日) / 野幌公民館



今年度は当会から三名が江別市民芸術文化奨励賞を受賞し、再来年度に創立三十周年を迎える私たちにとってよい励みとなりました。ありがとうございました。

第22回野幌の舞は、観客百四十三名、出演者ほか三十六名、総勢百七十九名の参加者となりました。多くの方が毎年楽しみに来ていただいているなか、お子さん連れのご家族も増えたように感じます。野菜の抽選会なども以前同様行い、久しぶりの餅撒きでは皆さんの笑顔を見ることができました。

発表会以外では厚別区民祭り、北海鳴子祭り、文京台神社例大祭などの出演も



コロナ以前同様となりました。来年度は十月二十日(日)野幌公民館にて第二十三回野幌の舞を開催する予定です。再来年度の創立三十周年にむけての活動も計画的に進めたいと思いますが、人手が足りません。広く会員を募集しております。

(写真撮影 木村 保雄)

第70回 江別市民文化祭

イベントツバンドカーニバル

令和5年11月26日(日) / えぼあホール

江別市民文化祭イベントツバンドカーニバルを開催しました。コロナ禍も明け以前のような活動が出来るようになり、演者さん、お客様共に楽しみにしていたことと思います。

例年は十月に開催していたので、今年の十一月二十六日について、雪の心配や天候による移動への障害等、気になることもありましたが、無事開催することが出来ました。

寒い中、足を運んでくださったお客様、演者の方々、会場であるえぼあホールの関係者の皆様方、文化協会運営の方々はこの場を借りて厚く御礼申し上げます。

コロナ禍明けの開催は、開場前、寒い中にも関わらず、大変沢山のお客様にお越しいただき、早めに入場してもらったほどの盛況ぶり、楽しみにしていただけただけで、とても嬉しく演者一同も気持ちが上がりました。

演奏時の照明や音響について、何点かの指摘もありました。思っていた以上の来場者に受付でご迷惑をお掛けしたこともあったので、次回はスムーズに出来るよう



熟考したいと思います。次回の開催は令和六年十月十三日です。また皆様に楽しんでいただけるよう企画しますので、誘いのうえお越しいただけると幸いです。

(佐藤 深雪 記)